

学習等支援施設（サポート校 松山東林館・楓）自己評価

評価基準【A：達成できている B：概ね達成できている C：努力が必要 D：不十分である E：できていない】

分類	評価項目	評価に関する内容	評価	評価の観点
学習支援	面接指導（スクーリング）時の支援体制	面接指導（スクーリング）における生徒の登校時には、実施会場に職員が同伴し、生徒の支援および緊急時に対する行動がとれる体制がとれているか。	A	面接指導時には、講師の他にスタッフ2名が常駐し、生徒の心身の状況に配慮しながら支援を行う。緊急時の避難経路図も各部屋に用意。
	試験実施時の支援体制	定期考査（前期・後期テスト）における生徒の登校時には、実施会場に職員が同伴し、生徒の支援および緊急時に対する行動がとれる体制ができているか。	A	試験時にも、スタッフが生徒の心身の状況に配慮しながら支援を行う。緊急時の避難経路図も各部屋に用意。
	レポート学習支援	レポートの取り組みや提出に関して、安心して学習に取り組める支援がなされているか。	B	生徒の求めに応じ、対面やLINEで質問に答え、課題解決の達成感が得られるよう支援する。自分から言えない生徒に対しての対応は工夫が必要である。
	面接指導（スクーリング）への出席状況	各生徒の面接指導の受講状況を把握し、適切に支援が行われているか。	A	スタッフは講師との意思疎通に努め、生徒個々についての事前情報を伝えたり授業中の様子を聞くことによって、授業の安心と充実を図る。
生徒支援	個別支援	ひとり一人異なった背景を持つ生徒に対して、個々に応じた関わりの方針が検討され、継続的な取り組みがなされているか。	B	スタッフ同士が緊密に情報を共有し話し合うことにより、関わりの方針を統一し親身・臨機応変な対応に努める。保護者等とのさらなる連携も必要。
	心の支援	高等学校での単位修得に関するサポートにとどまらず、生徒の心の状態や健康面に対する視点を持ち、心身の成長や課題の克服を目標とした継続的な支援や対応がなされているか。	B	学習支援以上に、心身の健康向上への情報や支援を第一とし、相談・面談にも力を入れているが、表現・自己開示が苦手な生徒への対応に苦慮する。
	行事・体験活動	行事や集団への体験の場を経験し、他者や集団に対する意識や人間関係の持ち方を体験し、社会参加に向けた取り組みに参加できる機会を持つ環境があるか。	B	バランスのとれた行事・企画に努めているが、生徒の希望を優先すると、内部完結的なものになりやすく、社会参加への機会を増やす必要を感じる。
進路	進路支援	生徒の進路選択に対する支援が、保護者も含めてなされているか。	B	生徒、保護者との定期的な面談により進路希望についての確認をとり、必要に応じて情報提供や見学への引率を行なうが、なお工夫が必要である。
保護者	保護者支援	保護者面談等を通じて、生徒の支援あるいは家庭での子供との関わりについて保護者支援がなされているか。	B	定期的あるいは必要に応じて保護者面談を行い、情報交換と支援を行っているが、保護者会の設置等は課題である。
環境施設	防災	学習等支援施設において、火災や地震等、防災に対する支援体制はできているか。	B	防災セットは順にそろえ、非常時の行動や非常食の調理等についての情報や訓練を行うが、まだ十分ではない。
	施設安全対策	学習等支援施設において、安全点検等を定期的に行い、安全な環境づくりが推進されているか。	B	施設内の安全点検は定期的に行い安全で過ごしやすい環境づくりに努めているが、ビル自体の安全性については課題が残る。
	衛生・健康管理	感染症対策等、施設の衛生面での管理がなされているか。	B	清掃やごみ処理など日常の衛生管理に努力してきたが、生徒参加による環境整備を進めていきたい。
管理	文書管理	生徒情報は適切に管理されているか。	B	個々の生徒情報はファイル化しているが、さらに管理の徹底が必要。
情報	情報提供	生徒の入学に際して、学習等支援施設と高等学校の関連性と学費に対する説明がなされているか。	A	本校とサポート校の費用を1枚にまとめた表を作成し、保護者に分かりやすく、漏れやごまかしのない提示をしている。
連携協力	関係機関との連携	必要に応じて、教育・医療・行政・心理・福祉・施設等との連携がとられているか。	B	連絡会や研修・イベント、見学、パンフレットのやりとりなどを通じ、情報交換や連携に努めている。
	実施校との関係	当該施設と実施校の設置者との間で、連携協力内容についての文書による取り決めがおこなわれているか。	A	サポート校としての契約書を交わしている。
	実施校との関係	当該施設と実施校との連携について、実施校の学則内に当該施設との連携内容が明記されているか。	A	本校HPやパンフレット等に、サポート校との連携が明記されている。
	実施校との連携体制	生徒支援のため、実施校の職員と定期的に連携を取り生徒に必要な支援にあたれているか。	A	本校担当者とは密に連絡をとり、運営や生徒支援のための連携ができている。